

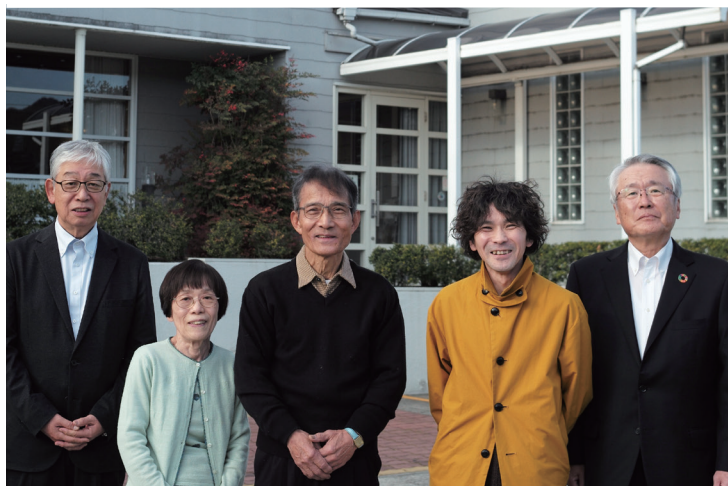
事業承継・引継ぎ支援センターの支援ストーリー

第31話

カフェテラス峠の事業承継
地域の宝をつなぐ、54年目の約束

第三者承継

カフェテラス峠
(香川県仲多度郡まんのう町)



突然の体調不良で店が開けられなくなり、
多くの励ましの連絡をもらい店を残す事を決意。
先送りにしていた承継問題に本腰を入れる。

第32話

海峡を越えるバトン
センターと下関市が伴走した第三者承継

合同会社 煌
(山口県下関市)

第三者承継



センターの積極的なサポートと下関市の協力。
空手道場の師弟関係の絆で、
関門海峡の荒波を越えての事業承継。

カフェテラス峠の事業承継

地域の宝をつなぐ、54年目の約束



飲食業 | カフェテラス峠

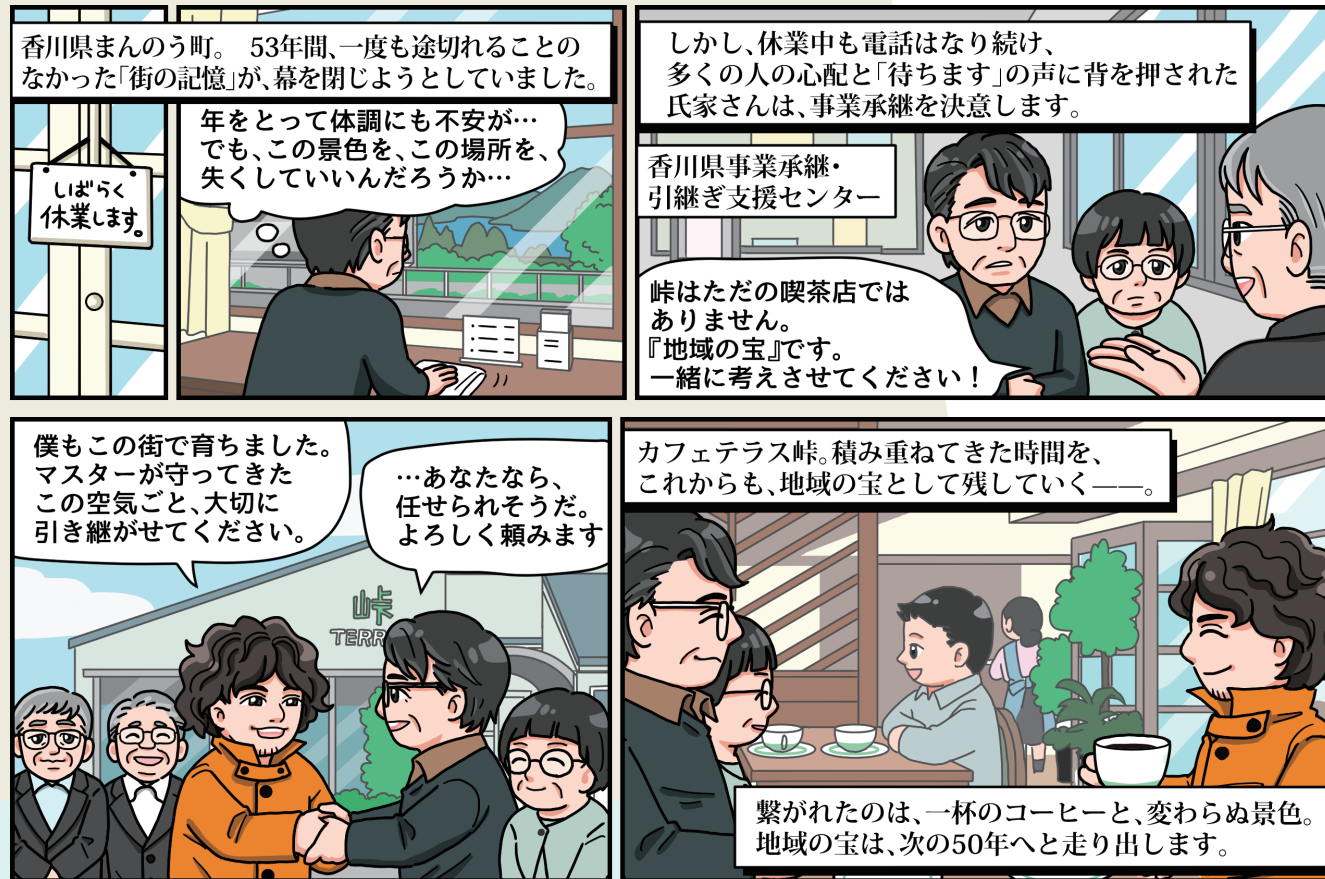
○創業:1971(昭和46)年
○所在地:香川県仲多度郡まんのう町羽間2951
○TEL:0877-75-4395

“町の宝”として53年間地元で愛し愛され続ける喫茶店。高齢化と体調不良により、同じく地元で事業を営み、地元愛あふれる新オーナーへの第三者承継を行った。



お客さんの
ルーティンを壊したくない
譲渡者 氏家 豊昭さん

半世紀続いた店がまた50年
この場所に「ある」ことが役目
譲受者 多田 周平さん



転機 店が、開けられない

町内の憩いの場として、時にはお見合いの場として、53年前から半世紀以上地元で愛され続けてきた「カフェテラス峠」。地域の宝とも言われる店舗が突如時間を止めた。氏家さん夫妻(前オーナー)が同時に体調を崩してしまい、お店を開けられなくなってしまった。たくさんの心配や励ましの連絡をもらい、「これはもう閉めるわけにはいかない」と感じ、店を残す為に動き始めた。



不安 探し方がわからない

元々承継する気持ちはあったが、動くにしてもどうしたら良いのかわからなかった。ある時、商工会のパンフレットの香川県事業承継・引継ぎ支援センター(以下、センター)の案内が目に残った。「無料だし、話だけでも聞いてみようかな」と軽い気持ちで面談へ進んだ。

支援 最後は地域愛と人のつながり

相談を受けたセンターでは全国の登録者からの応募も受け付けるなどあらゆる手段も取ったが、紹介に至っていなかった。そんな折、氏家さんの方から逆紹介があり、それが多田社長(新オーナー)だった。案件を引き継いだセンターの組橋さんと松本さんは多田社長がセンターに登録していなかった為、一堂に会する機会を設け、お互いの印象が良ければその後の支援に繋げていく事にした。

多田社長は地元出身で地元で事業を行っていた。最初に話を聞いた時は「親に連れられて高松に行く時はこのお店の前を通っていた。あるのが当たり前で、それを無くすのは絶対嫌だった。」と当時を振り返る。実は、多



田社長は氏家さんの息子さんを介した知り合いであった。最後に実を結んだのは地域への愛と人の繋がりであった。

そこにあり続ける地域との約束

地域で事業を展開してきた多田社長だが、M&Aについての知識は無く、センターの松本さんから承継のイロハから教えてもらった。数字、契約内容の詳細で合意を形成することも大事だが、そのベースには、人と人との信頼関係、深いコミュニケーションの積み重ねがあるのだと知ることができた。

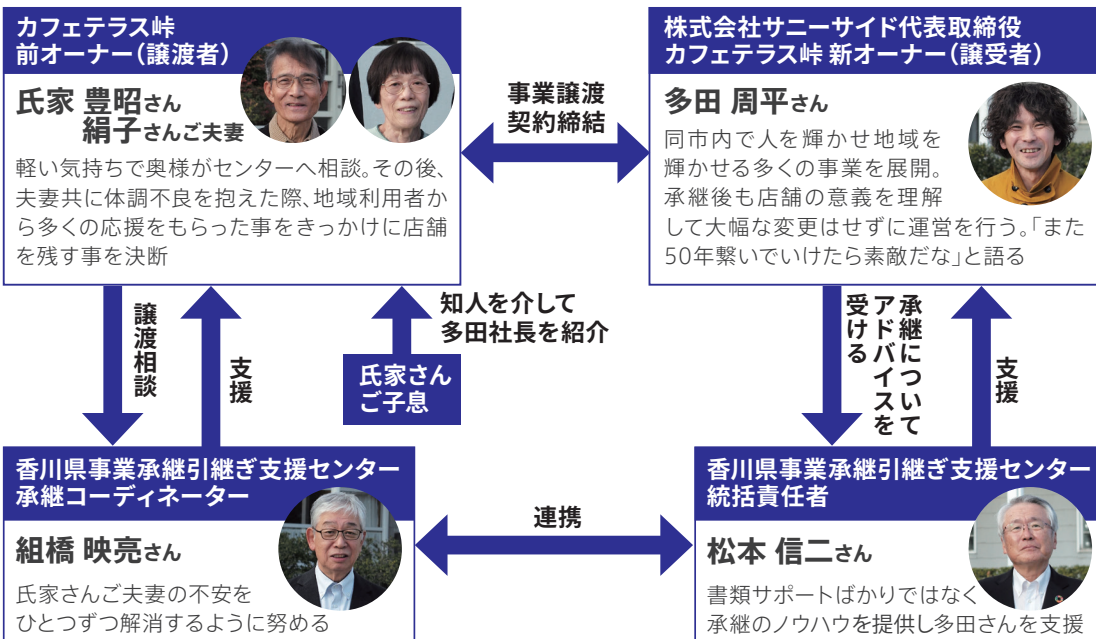
事業承継後、「53年間、この地域の人達の大切な居場所であるこの地域をずっと見守ってきたのがこの峠というお店。また50年繋いでいけたら・・・」と多田社長は語る。積み重ねてきた時間を、これからも地域の宝として残していくその覚悟こそが、この店の「54年目の約束」である。



香川県事業承継・引継ぎ支援センターの支援概要と事業承継の流れ

事業承継の流れ

- 前オーナー奥様がセンターのチラシを見かけ軽い気持ちで相談
- センターが全国に範囲を広げて承継候補を探索
- 前オーナーご子息の知人の紹介で新オーナーを紹介
- 両者がセンターで面談し、地元愛や店舗の存在意義などで意見が一致
- センターが承継に係る準備をサポート
- 事業承継の引継ぎ完了



成功のポイント



香川県事業承継・引継ぎ支援センター 承継コーディネーター 組橋 映亮さん

この大事な場所を残さないといかんと いう両方の意向が承継につながった

地域住民の憩いの場として長く愛されてきたカフェテラス峠を残したい気持ちを前経営者、後継者共に持っておりセンターが両社の意向・気持ちを大切に、考えに沿った仲介・調整ができたことが承継成約のポイントです。

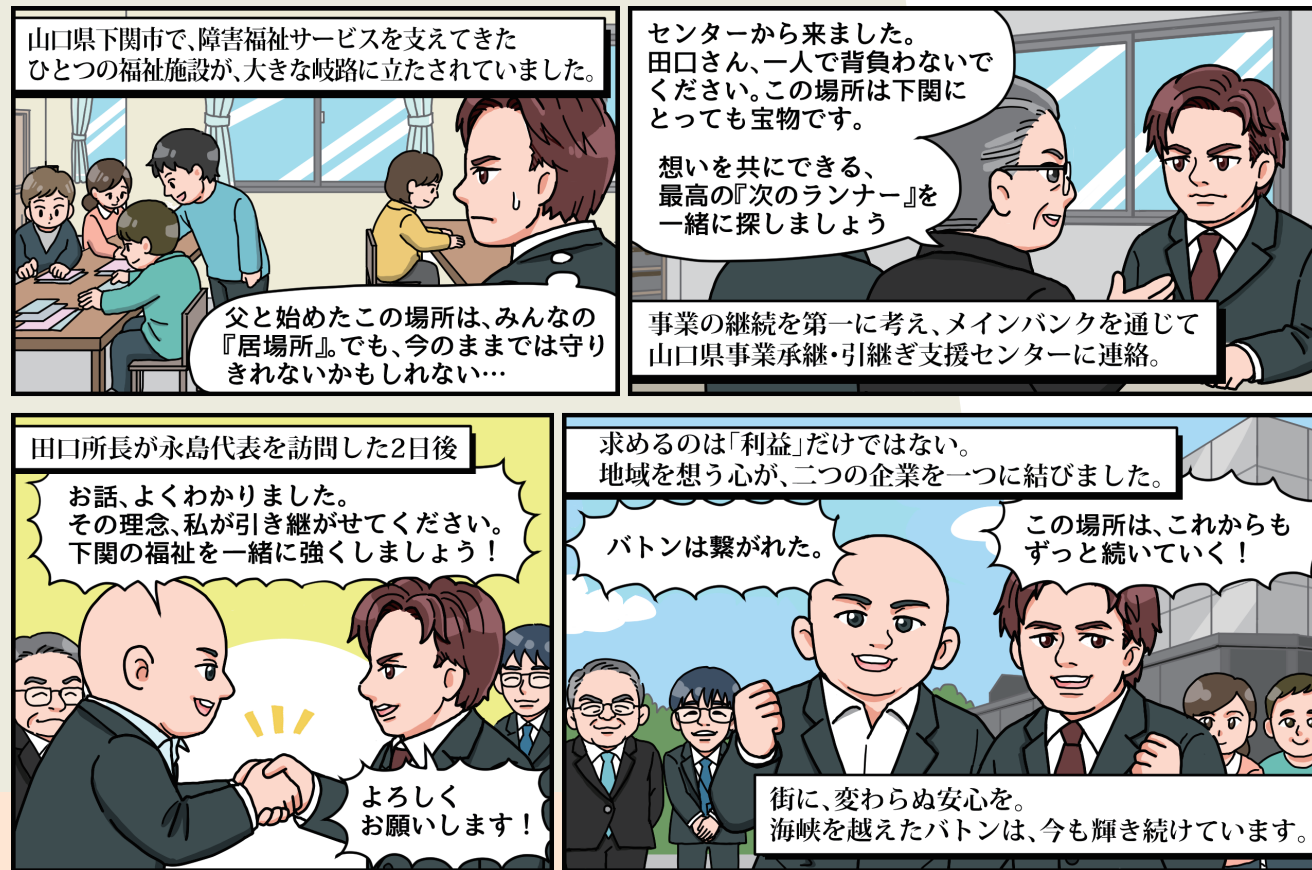
海峡を越えるバトン センターと下関市が伴走した第三者承継



就労継続支援A型
就労移行支援 合同会社 煌

- 創業:2015(平成27)年
- 所在地:山口県下関市長門町10-1 長門プラザ2F
- TEL:083-250-8306

就労継続支援A型と就労移行支援を行う。利用者が無理なく働ける環境を提供している。今回、人材確保や報酬改定により、事業の継続を模索。空手の師匠である永島代表への事業承継を決断。



山口県事業承継・引継ぎ支援センターの支援概要と事業承継の流れ

事業承継の流れ

- 人材の確保に悩む中で、報酬改定の影響もあり、事業承継を決断
- 相談を受けたメインバンクがセンターを紹介
- センターが翌日に訪問。サポートを開始し、下関市へ伴走支援を相談
- 田口所長が永島代表を訪問。センターの助言を受け作成した資料にて説明を行う
- 2日後に永島代表が自身で承継を行う事を決断
- 専門的な知見を持つセンターと下関市の伴走支援で承継完了

合同会社 煌
事業所の責任者(譲渡者)

田口 直樹さん
学生時代に福祉を学んだ経験を活かし、開業。利用者が社会の経済活動の一端を担えるよう運営を行ってきた。報酬改定により、事業の継続を模索。センターのサポートを受けながら空手の師匠である永島代表への事業承継を決断

事業譲渡
手続まで支援

株式会社 永島ホールディングス
代表取締役(譲受者)

永島 謙宗さん
福岡県を中心に他事業展開を行っている。親い流空手の理事長も務めており、その縁で田口所長とは師弟関係でもある。田口所長の人柄に惹かれている部分もあり、今回自身で承継を受ける事にした

相談
メインバンク
紹介

山口県事業承継・引継ぎセンター
サブマネージャー

後藤 正典さん
連絡を受けて翌日には訪問し、現状把握と一般的なアドバイスから携わる。下関市との連携も行い、専門知識も活かして承継実現に導く

紹介依頼

下関市産業振興部産業振興課
主事

村上 良太さん
下関市が近年推し進めている市内の事業承継担当として、相談会を開催する。下関市としても携わる事で、承継を今後の活動につなげていく



「行政も関わる国の事業」
利用者の為に事業を残したい

譲渡者 田口 直樹さん

利用者さんにも喜んで
もらえるサービスを

譲受者 永島 謙宗さん



転機 報酬改定により継続の危機に

関門海峡を挟んで九州と向き合う、歴史と海の幸に恵まれた下関市に「合同会社 煌」はある。同社は就労支援事業を行っており利用者の就労を通して地域に貢献してきた。しかし、人材の確保や3年毎の報酬改定などの影響も受け経営状況が切迫。当時、代表の父から事業を任されていた田口所長は事業の継続を第一に考え、メインバンクを通じて山口県事業承継・引継ぎ支援センター(以下センター)へ連絡した。



支援 的確なサポートと決断力

連絡を受けたセンターの後藤さんは、翌日に訪問した。既に候補の存在も聞いていたので、承継に関してのアドバイスを行う傍ら、下関市が月に2回開いている相談会への参加の段取りを進めた。センターと下関市が連携しながら今回の事業承継を支援する体制ができあがった。

福岡県で事業を展開している永島代表(新・代表)は、空手の指導者である弟に田口所長が「煌の売却を考えている」ことを聞き、「A型事業所に興味を持つ知人を紹介しましょうか?」と田口所長へ提案した。田口所長とは空手道場での師弟関係で、人柄に惹かれるものがあり、「何かお手伝いしたいな」と思っていた。田口所長の説明と資料に目を通し「自分でもできるのではないか?」と思い直した。

そこからは早かった。自身でも報酬の違いや行政の施策などを調べ、未経験への不安はあったが、「田口所長と一緒にやらせていける」と考え、自身で承継する事に決めた。決断に要した時間はわずか2日。迷いはなかった。

県を跨いだ譲渡となった今回の事例。それはセンターの積極的



的で的確なサポートと下関市の協力もあり、海峡の荒波を越えての事業承継となった。田口所長は継承前と変わらず事業所で利用者の支援や職員らの育成に努めている。

積極的なアドバイスと細かい配慮

「ものすごく積極的にいろんなアドバイスをいただいたり、僕たちが気付かないところまでご配慮いただき、すごく感謝しています。」と、永島代表。

今回の承継は「福祉のサービスであり、利用者さんがいらっしゃるというところで、責任重大に感じています。これからさらに発展させて、利用者さんにも喜んでもらえるサービスを作りたいと考えています。」と想いを語る。

事業というのは売上だけではない。地域や人々の為に無くてはならない事業があり、全力で守りたい人達がいて、サポートしたい人達がいる。時には複雑なシステムなどの困難に直面もするが、存続を希望する人達の想いのバトンは煌く波の海峡を越え、確かに手渡された。



下関市長への表敬訪問の様子

成功のポイント



山口県事業承継・引継ぎ支援センター
サブマネージャー
後藤 正典さん

しっかりとした決断、意思を確認した上で交渉を進められたところが成功の一番大きな要因

数社の候補企業がある中での相談でしたが、譲渡側事業者に基本的な第三者承継プロセスや企業価値等の考え方について何度となくお伝えし、十分に理解をしたうえで決断と、譲渡側事業者が承継後の事業計画等の具体的な将来像を譲受側事業者に示しての交渉が、早期の決断に至った一番の要因と考えます。



事業承継・引継ぎポータルサイトでは、 様々な事業承継事例をご紹介します

第三者承継

親族内承継

後継者人材バンク

一覧ページへ



第三者承継、親族内承継それぞれの事例をインタビュー方式で多数紹介しています。
貴社の業種や状況に近い事例をご参考ください。

守る味、広がる道 ～伝統の味×
サプライチェーン×地域未来～



ひと匙の勇気
第三者承継が拓いた夢のかたち



地域とともに未来へ繋いだ、
親族内承継と支援の記録



センターが“世界一仲の良い親子”
の事業承継をサポート



転勤を契機に後継者人材バンクに登録
した若手起業家への事業引継ぎを実現



後継者人材バンク、事業承継融資
制度を活用した事業引継ぎを実現



事業承継にお困りですか？
**相談
無料**

事業承継・引継ぎ支援センターには これまで15万人以上の経営者が相談！

全国の事業承継・引継ぎ支援センターには、
中小企業診断士や金融機関OBなどのプロフェッショナルが所属し、
事業承継やM&Aに関する豊富な支援経験を基に、最適な事業承継へ導きます。

お気軽に各都道府県のセンターまでご相談ください！

公的機関である「事業承継・引継ぎ支援センター」では
経験豊富な専門家が中立的な立場から秘密厳守でご相談を承ります

WEBまたは、裏面に記載の電話番号より
お問い合わせいただけます

事業承継・引継ぎポータルサイト

検索



相談までの流れ

電話、メール等
にてお問い合わせ

支援センター
からのご連絡
(日程調整)

相談の実施



事業承継に関するお悩みは あなたのエリアの 事業承継・引継ぎ支援センター へ

香川県

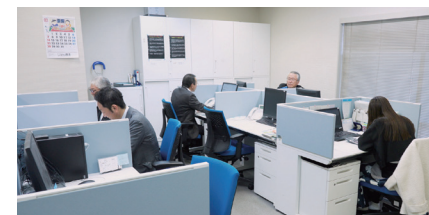
買い手側・売り手側の意向を 大切に考え、取引に反映・調整 香川県事業承継・引継ぎ支援センター



深刻化する後継者不在などの課題を持つ中小企業を支援するため、国から委託を受けて運営されている公的な中立機関です。全国の同種センターと同様に、無料で秘密厳守のもと、専門家が事業承継の課題解決から第三者への引き継ぎ（M&A）まで一貫してサポートします。

【豊富な実績で地域経済を活性化】

高松商工会議所をはじめとする県内金融機関や士業などとの連携を強化し、地域に根差したきめ細やかなワンストップ支援体制を構築しています。さらに、企業に寄り添う姿勢として、県内各地で無料の出張個別相談会やセミナーを随時開催し、相談の機会拡大に努めています。具体的な成果として、2025年11月末現在、引継



ぎ完了件数は390件に上り、譲渡希望1,307件、譲受希望1,090件（後継者バンク登録含む）という豊富な実績を活かし、地域の事業

事業承継問題は、時間が解決してくれません。事業承継の準備をすることは、経営者自身の第二の人生を安心して迎えることができますし、従業員、お取引先、地域を守る事にもなります。まさに、「会社の未来を切り開くチャンス」ととらえていただきたいと思います。と語る、香川県事業承継・引継ぎ支援センター総括責任者の松本 信二さん

と雇用を守るための重要な役割を担っています。これにより、企業の持つ技術や経営資源を次の担い手へと確実に橋渡しし、地域経済の活性化に貢献しています。

【公平性と信頼】

当センターの特徴として、売り手・買い手それぞれに担当者をつける形式をとっています。お客様が大切にされているお考え（理念や従業員の継続雇用など）を正確に把握するためです。当事者の一方の利益は、他方の不利益を生じさせるため、担当者それぞれが買い手側・売り手側の意向を大切に考え、取引に反映・調整（利益相反）しています。

山口県

事業承継についての疑問を 気軽に聞いてみて欲しい 山口県事業承継・引継ぎ支援センター



山口県内の中小企業の多くは後継者不在の問題を抱えている。後継者不在率は毎年改善の傾向が見られるものの、県内中小企業の経営者の平均年齢は60.6歳であるなど、経営者の高齢化が進んでおり、休廃業の増加が懸念され、早期に計画的な支援が必要である。

【オール山口での事業承継支援】

山口県においては、行政、金融機関、商工団体、士業団体などで事業承継支援ネットワークを構築している。それぞれの支援機関が察知した事業承継の支援ニーズについては、当センターや金融機関をはじめとした事業承継の支援窓口で情報が連携される体制になっている。当センターでは、親族内承継から従業員承継、第三者承継に至る



まで、ワンストップでご相談を承っている。事業承継支援に長年携わってきた、金融機関出身者や中小企業診断士が親身に経営者の声に耳を傾け、適宜適切な支援を心掛けている。

事業承継は、どの経営者にも必ず訪れる大きなイベントです。また、事業承継に初めて取り組むというケースが多いと思います。経験したことがないことで分からないことや取引先や従業員、家族のことを考えると不安でいっぱいでしょうが、まずは一歩踏み出してください！必ず受け止めます全力で！と語る、山口県事業承継・引継ぎ支援センターサブマネージャーの後藤 正典さん

【まずは、センターの話を聞いてみて欲しい】

事業承継は、どの経営者にも必ず訪れる大きなイベントである。センターに相談する際には、事業承継の方向性などが具体化している必要はない。まずは、事業承継のために何をどのように進めていく必要があるのか？など日頃から疑問に感じていることをお気軽に聞いてみて欲しい。早めに事業承継について考え始めることができれば、後継者の育成などの準備に時間をかけることができるため、自ずと事業承継の成功確率は高くなる。身近な支援機関に相談してみることから、事業承継の一歩を踏み出していきたい。

全国の事業承継・引継ぎ支援センター一覧



廃業を考えていたが、事業承継という選択肢もあると知人の経営者から聞いた。

子どもに後を引き継がせたいが、どうやって準備すればよいのか…

まだ先のことだが、そろそろ事業承継について何をすべきか知っておきたい。

都道府県	電話番号	所在地
北海道	011-222-3111	札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター6階
青森県	017-723-1040	青森市新町2-4-1 青森県共同ビル7階
岩手県	019-601-5079	盛岡市清水町14-17 中圭ビル
宮城県	022-722-3884	仙台市青葉区二日町12-30 日本生命勾当台西ビル8階
秋田県	018-883-3551	秋田市山王2-1-40 田口ビル5階
山形県	023-647-0663	山形市城南町1-1-1 霞城セントラル13階
福島県	024-954-4163	郡山市清水台1-3-8 郡山商工会議所会館403号
茨城県	029-284-1601	水戸市桜川1-1-25 大同生命水戸ビル9階 903
栃木県	028-612-4338	宇都宮市中央3-1-4 栃木県産業会館7階
群馬県	027-265-5040	前橋市亀里町884-1 群馬産業技術センター内
埼玉県	048-711-6326	さいたま市浦和区高砂3-17-15 さいたま商工会議所会館4階
千葉県	043-305-5272	千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館12階
東京都	03-3283-7555	千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル6階
東京都多摩地域	042-595-9510	立川市曙町2-38-5 立川ビジネスセンタービル12階
神奈川県	045-633-5061	横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル12階
新潟県	025-246-0080	新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル19階
長野県	026-219-3825	長野市若里1-18-1 長野県工業技術総合センター3階
山梨県	055-243-1830	甲府市大津町2192-8 アイメッセ山梨3階
静岡県	054-275-1881	静岡市葵区紺屋町11-4 太陽生命静岡ビル7階
愛知県	052-228-7117	名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6階
岐阜県	058-214-2940	岐阜市神田町2-2 岐阜商工会議所3階
三重県	059-253-3154	津市栄町1-891 三重県合同ビル5階
富山県	076-444-5625	富山市高田527 情報ビル2階
石川県	076-256-1031	金沢市鞍月2-20 石川県地場産業振興センター新館2階
福井県	0776-33-8279	福井市西木田2-8-1 福井商工会議所ビル8階
滋賀県	077-511-1505	大津市打出浜2-1 コラボしが21 9階
京都府	075-353-7120	京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター7階 京都商工会議所内
奈良県	0742-53-5888	奈良市西大寺南町8-33 奈良商工会議所3階
大阪府	06-6944-6257	大阪市中央区本町橋2-8
兵庫県	078-303-2299	神戸市中央区港島中町6-1 神戸商工会議所会館8階
和歌山県	073-499-5221	和歌山市西汀丁36 和歌山商工会議所5階
鳥取県	0857-20-0072	鳥取市本町1-101
島根県	0852-33-7501	松江市母衣町55-4 松江商工会議所ビル6階
岡山県	086-286-9708	岡山市北区芳賀5301 テクノサポート岡山
広島県	082-555-9993	広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル7階
山口県	083-902-6977	山口市小郡令和1-1-1 山口市産業交流拠点施設4階
徳島県	088-679-1400	徳島市南末広町5-8-8 経済産業会館 (KIZUNAプラザ) 1階
香川県	087-802-3033	高松市番町2-2-2 高松商工会議所会館1階
愛媛県	089-948-8511	松山市久米窪田町487-2 テクノプラザ愛媛別館1階
高知県	088-802-6002	高知市本町4-1-32 こうち勤労センター4階
福岡県	092-441-6922	福岡市博多区博多駅前2-9-28 福岡商工会議所ビル8階
佐賀県	0952-27-7071	佐賀市白山2-1-12 佐賀商工ビル4階・6階
長崎県	095-895-7080	長崎市桜町4-1 長崎商工会館1階
熊本県	096-311-5030	熊本市中央区横紺屋町10 熊本商工会議所5階
大分県	097-585-5010	大分市金池町3-1-64 大分県中小企業会館5階
宮崎県	0985-72-5151	宮崎市錦町1-10 KITENビル7階
鹿児島県	099-225-9550	鹿児島市東千石町1-38 鹿児島商工会議所ビル4階
沖縄県	098-941-1690	那覇市久茂地1-7-1 琉球リース総合ビル5階

